

# ☆Cha Cha Cha☆

研究通信 No. 7  
令和5年6月5日(月)  
文責：廣田

## 古谷授業から学ぶ！！

遠い昔のようですが、5月24日(水)は古谷先生と2年2組の子どもたちの素敵な授業を参観させていただきました。さて、古谷授業からたくさんの事を学んだ私たちですが、少しでも自分の授業にいかしているのでしょうか？ここで、もう一度古谷授業について振り返ってみましょう。

- 子どもたちのつぶやきを拾って全体に返す、つなげる、広げる  
→教師はあくまでコーディネーター、主役にならないように
- 帯活動を取り入れ、基礎学力の向上を図る  
→単発での指導では効果が薄い。継続的な指導を。
- 子供の思考のアウトプットの場面を意識する  
→教師対子供から子供対子供へ、「今の考えどうということ？お隣さんに説明して」全員にアウトプットをさせる。
- 子供の思考を揺さぶる発問  
→主発問+ゆさぶりの発問をすることでより深い理解に。
- まとめは自分の言葉で  
→まとめの前になりきりインタビューなどを入れると効果的。自分で決めるを大切に

まずは一つからでも自分の授業に取り入れてみましょう。そして学校全体で授業をブラッシュアップしていきましょう。

## おねがい

～相互授業参観お世話になってます。

学年全体でも授業力を磨いていきましょう～

6月は、チェックリストを使った相互授業参観の期間です。大変お忙しい中かとは思いますが、学年会の際に、日程を調整していただき授業参観をお願いします。授業参観をされた後には少しでも授業について話す時間をとっていただけると幸いです。

また、チェックリストは後日授業改善部の方で回収させていただき、分析させていただければと考えています。時期が来ましたらお声をかけさせていただきますので、チェックリストの提出をお願いいたします。お願いばかりで申し訳ありませんがよろしくをお願いします。11月の研究発表会にむけて教職員一丸となって頑張っていくましよう！！

職員室後方の棚には、授業や学級づくりについての本がたくさんあります。ぜひ、本からも学ばれてみてください！



100

田村 学 著

